

# 「線描の技法」で細い線を描いてみましょう。

土：赤津半磁器土 釉薬：透明釉  
電気窯 1230度酸化焼成



- ①作品を制作したら、完全に乾燥させます。  
作品は素焼き前の状態です。



- ②鉛筆で下書きをします。



- ③撥水剤CP-E2を下書きをおおうように筆で塗ります。  
(あまり厚く塗ると、あとで引っかく際に撥水剤がめくれあがってしまいます。  
1度塗りで良い。)



- ④下書きにそって針で引っかきます。  
引っかいた部分だけ撥水剤がとれます。



- ⑤引っかいた部分にそって下絵具(呉須)を塗ります。面相筆など細い筆を使用すると良いです。

※絵をつけた部分は手で触らないようにして下さい。作品が汚れる原因になります。



- ⑥素焼きをします。  
素焼きをすると撥水剤は飛んでなくなってしまいます。

※絵をつけた部分は手で触らないようにして下さい。作品が汚れる原因になります。



- ⑦透明釉をつけて完成です。